

●きれいに保存された木造の校舎を活用し、芸術をはじめ様々な活動を推進

概要

用途： 集会施設
廃校理由： 再編
廃校年： 平成10年
旧学校名： 滝野小学校

建物

構造： 木造1階建て
建築面積： 758㎡
延床面積： 758㎡

財源

整備： 過疎債及び一般財源
運営維持管理： 地元負担

運営主体

名称： 滝野地区
形態： 自治会

運営状況

主な利用者： 造形製作者、滝野地区住民、他
利用者数： 1,900人／年

調査担当者のコメント

- 明治から昭和初期にかけて建築された平屋建物であるが、耐震性に優れ、非常に綺麗に保存されており、地域のシンボルになっている。
- 木造校舎の暖かさを感じる施設である。

管理者から一言

- 当時の学校の雰囲気をもそのまま残したいとの地元の意向を踏まえ、外観や教室などはほとんど手をかけずに活用しています。
- 敷地内では地元で採れた野菜や山菜、きのこ、果物などの直売所もオープンしています。

場所・連絡先

住所： 山形県西置賜郡白鷹町大字滝野1011番地
連絡先： 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地 白鷹町教育委員会
アクセス： 山形新幹線赤湯駅より山形鉄道荒砥駅下車後、車で5分。
Tel/Fax： 0238-85-6144/0238-85-2183





○明治から昭和初期に建てられた
木造平屋の外観



○昔の面影を残す廊下

○「たきの造形展」
ポストカード



○校庭を利用した造形展開催の様子